

愛知県芸術劇場コンサートホール

2024年
7月13日(土)

第89回定期演奏会

名古屋市民管弦楽団

開場/16:45
開演/17:30

指定席 (1・2階席)
自由席 (3階席)
1,500円
※未就学児入場不可

指揮
石崎 真弥奈
Mayana Ishizaki



(c) 井村重人

ラフマニノフ S.Rachmaninoff
交響曲第3番 イ短調

チャイコフスキー P.I.Tchaikovsky
「フランチェスカ・ダ・リミニ」

ボロディン A.Borodin
歌劇「イーゴリ公」より
ポロヴェツ人の踊り
(ダッタン人の踊り)

チケットのお取り扱い(郵送も可)

芸文
プレイガイド **052-972-0430**

公演についてのお問合せ先

名古屋市民管弦楽団 <https://www.nco.jp/> 0574-65-1837(松井)

託児サービスのご案内

トットメイト 0120-01-6069 有料・予約制(7月6日まで、当日申込不可)
未就学児をお連れの方は託児サービスをご利用ください。

後援

愛知県、名古屋市教育委員会

会場内では感染症対策へのご協力をお願いいたします。



指揮 石崎 真弥奈 Mayana Ishizaki

1986年生まれ。東京音楽大学指揮専攻卒業、同大学院指揮研究領域修了。指揮を広上淳一、高関健、下野竜也、汐澤安彦、時任康文、三河正典の各氏に師事。また井上道義、ジャンルイジ・ジェルメッティの各氏の講習会を受講。2016年PMFのコンダクティング・アカデミーに選出され、ジョン・アクセルロッド氏に師事。

2011年度、公益財団法人新日鉄住金文化財団の指揮研究員に選ばれ、紀尾井シンフォニエッタ東京(現紀尾井ホール室内管弦楽団)などで研鑽を積む。

2017年イタリアにて、第2回「ニーノ・ロータ国際指揮者コンクール」でニーノ・ロータ賞(優勝)および聴衆賞(マテラ、ターラントの各地にて)を受賞。2012年、第16回東京国際音楽コンクール(指揮)において入選(1位~3位なし)、同時に聴衆賞を受賞。

これまでに、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、セントラル愛知交響楽団、関西二期会、東京佼成ウインドオーケストラ、広島ウインドオーケストラ、ぱんだウインドオーケストラなどと共演。

オペラにおいては、モーツァルト「魔笛」、フンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」、プッチーニ「修道女アンジェリカ」、「ジャンニ・スキッキ」などを指揮。また、日生劇場、日本オペラ振興会、神奈川県民ホールなどにて、音楽スタッフとしても研鑽を積んでいる。

東京音楽大学非常勤講師

ATI認定アレクサンダー・テクニーク教師

名古屋市民管弦楽団 Nagoya Citizens' Orchestra

1958年「労音オーケストラ」として結成され、名古屋に本拠を置く社会人オーケストラとして自主的な活動を行っている。1968年に「名古屋市民管弦楽団」と改組。

1978年に名古屋市から「第3回名古屋市芸術奨励賞」を、1979年には愛知県から「愛知県芸術選奨文化賞」を受賞。1983年には、指揮者・小林研一郎に率いられ、ハンガリーのブダペストにて公演を行う。1992年には、名古屋市民芸術祭1992主催公演としてプッチーニのオペラ「トゥーランドット」を演奏し、好評を博した。その他、ガーシュイン「パリのアメリカ人」他のアメリカ音楽による演奏会(指揮:山田和樹)やラヴェル「ラ・ヴァルス」他のフランス音楽による演奏会(指揮:松尾葉子)、ホルスト「惑星」全曲(指揮:山下一史)、ファリャ「三角帽子」他のスペイン音楽による演奏会(指揮:松尾葉子)などの企画にも取り組む。2011年、名古屋マーラー音楽祭参加公演としてマーラー「交響曲第6番」(指揮:現田茂夫)を演奏。2018年、創立60周年を迎え、記念演奏会にてベートーヴェン「交響曲第9番」(指揮:山下一史)を演奏した。



【詳細】

当楽団ホームページ <https://www.nco.jp/>

Instagram, X(旧Twitter), Facebookでも情報発信しています。

